

高棕小学校 150周年記念
タイムカプセル
開封式
お願い



坂井市立高棕小学校

お願い

1 駐車場（10時から駐車可能）

- ・ 本校駐車場
- ・ 本校グラウンド（晴天のみ）
- ・ 本校と丸岡中学校の間の道

2 式典参加について

- ・ 申込は不要です。10:20～10:50 受付
- ・ 欠席の方の作品を持ち帰ることができます。（本人に連絡の上）
- ・ 今年度中は、学校で保管します。学校に連絡の上、ご来校ください。
- ・ 12:00 終了を予定しています。

3 熱中症対策

- ・ 体育館には冷房はありません。
- ・ 各自で熱中症対策をお願いします。
- ・ 体調のすぐれない場合は参加を見合

式次第

- 一 開式の言葉
- 一 実行委員長挨拶
- 一 来賓紹介
- 一 百周年在校生代表挨拶
- 一 タイムカプセル委員長挨拶
- 一 ご歓談（作品等の受け渡し）
- 一 校歌斉唱
- 一 閉式の言葉



創立百周年 児童数

幼稚園 122名

第1学年 84名

第2学年 99名

第3学年 120名

第4学年 117名

第5学年 99名

第6学年 96名

合 計 737名

高椋小「希望のはこ」発掘

50年前のタイムカプセル



土の中から掘り起こされた50年前のタイムカプセル＝坂井市高椋小学校で

創立150周年、8月に開封

創立百五十周年記念事業の一環として、坂井市高椋小学校で二十二日、五十年前に埋めたタイムカプセルが掘り起こされた。関係者らが八月十三日に開封し、歴史を後世につなぐ決意を新たにす。

(山本祥児)

同校は一九七三(昭和四十八)年度、創立百周年を記念し、校庭の南西角に

「希望のはこ」と命名したタイムカプセルを埋めた。当時の全校児童六百十五人が作文や絵などの作品を入れたとみられる。

この日は建設会社の作業員が、目印として置かれていた記念碑を重機で移動。土を掘り起こすと、直径一メートルほどのプラスチック製の球体が現れた。牧井

正人校長は「当時の在校生に来てもらい、作品を渡したい。五十年前の作品を子どもに紹介し、昔の話を聞く機会になれば」と話す。

記念事業実行委員会は八月十三日午前十一時から、同校体育館で開封式を予定している。問い合わせは76(66)0265